

診断書（精神障害者保健福祉手帳、精神通院医療、同時申請）

氏名	年 月 日生（歳）								
住所									
① 病名：病名と対応する ICD コードを、F00～F99、G40 のように 3 桁で記載。F 又は G 数字									
(1) 主たる精神障害	_____	ICD コード	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr><tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr></table>						
(2) 従たる精神障害	_____	ICD コード	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr><tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr></table>						
(3) 身体合併症	_____								
② 初診年月日	主たる精神障害の初診年月日 診断書作成医療機関の初診年月日	年 月 日 年 月 日							
③ 発病から現在までの病歴並びに治療の経過及び内容 ※手帳の申請には、初診年月日から6か月以上経過していることが必要	(推定発病時期 年 月頃)								
④ 現在の病状及び状態像等（該当する項目を○で囲むこと。）									
(1) 抑うつ状態 1. 思考・運動抑制 2. 易刺激性、興奮 3. 憂うつ気分 4. その他（ ）									
(2) 躁状態 1. 行為心迫 2. 多弁 3. 感情高揚・易刺激性 4. その他（ ）									
(3) 幻覚妄想状態 1. 幻覚 2. 妄想 3. その他（ ）									
(4) 精神運動興奮及び昏迷の状態 1. 興奮 2. 昏迷 3. 拒絶 4. その他（ ）									
(5) 統合失調症等残遺状態 1. 自閉 2. 感情平板化 3. 意欲の減退 4. その他（ ）									
(6) 情動及び行動の障害 1. 爆発性 2. 暴力・衝動行為 3. 多動 4. 食行動の異常 5. チック・汚言 6. その他（ ）									
(7) 不安及び不穏 1. 強度の不安・恐怖感 2. 強迫体験 3. 心的外傷に関連する症状 4. 解離・転換症状 5. その他（ ）									
(8) てんかん発作等（けいれん及び意識障害） 1. てんかん発作 発作型（イ・ロ・ハ・ニ） 頻度（ ） 最終発作（ 年 月 日） てんかん発作の型 イ：意識障害はないが、随意運動が失われる発作 ロ：意識を失い、行為が途絶するが、倒れない発作 ハ：意識障害の有無を問わず、転倒する発作 ニ：意識障害を呈し、状況にそぐわない行為を示す発作 2. 意識障害 3. その他（ ）									
(9) 精神作用物質の乱用、依存等 1. アルコール 2. 覚醒剤 3. 有機溶剤 4. その他（ ） ア 乱用 イ 依存 ウ 残遺性・遅発性精神病性障害（状態像を該当項目に再掲すること。） エ その他（ ） 現在の精神作用物質の使用 有・無（不使用の場合は、その期間 年 月から）									
(10) 知能・記憶・学習・注意の障害 1. 知的障害（精神遅滞） ア 軽度 イ 中等度 ウ 重度 療育手帳（有・無、等級） 2. 認知症 3. その他の記憶障害（ ） 4. 学習の困難 ア 読み イ 書き ウ 算数 エ その他（ ） 5. 遂行機能障害 6. 注意障害 7. その他（ ）									
(11) 広汎性発達障害関連症状 1. 相互的な社会関係の質的障害 2. コミュニケーションのパターンにおける質的障害 3. 限定した常同的で反動的な関心と活動 4. その他（ ）									
(12) その他（ ）									
⑤ ④の病状及び状態像等の具体的程度、症状、検査所見等									
⑥ 現在の障害福祉等のサービスの利用状況（グループホーム、ケアホーム、ホームヘルプ、訪問指導等）									
⑦ 備考									

